

IBARAKI Public Health Nurse

～あれこれまとめてみました～

感染症担当の新人保健師の1日

- 08:30 ～始業～
メールチェック
- 09:00 HIV 検査の準備・使用期限の確認
- 10:00 HIV・性感染症検査
問診・採血
- 11:00 HIV 即日検査の結果告知・片付け
- 12:00 ～昼休み～
- 13:00 学校欠席者・感染症情報システムの確認
10名以上発熱者がいることを探知！
電話での聞き取り調査と、感染対策指導を行う
- 14:00 先輩保健師と一緒に感染症対策研修会の準備
～電話対応・事務作業～
- 16:00 梅毒の発生届を受理
内容に不備があるため医療機関へ確認。
NESID（感染症サーベイランスシステム）を修正する。
- 17:15 終業



一方ほかの保健師は・・・？

★精神担当★

退院後支援計画に基づいて関係機関と患者宅を訪問。



★難病担当★

難病患者の訪問。災害時の対応について家族と一緒に計画します！

★母子担当★

市町村との事例検討会議に参加！

★結核担当★

結核診査協議会で、結核患者への治療が適切に行われているかを審議します。



新人保健師の1年

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
・新人研修 ・保健師基礎研修 ・キャリアラダー面接(初回)	★夏季休暇取得★ 5日間	・人材育成レベル別研修Ⅰ-1 ・公用車の運転ができる！	・事例検討会 ・キャリアラダー面接

インターンシップについて

学生の職業意識の向上及び茨城県政に対する理解を深めることを目的に、茨城県庁インターンシップ、保健所インターンシップを実施します。令和5年度におけるインターンシップは、6月中下旬にご案内及び募集の開始を予定しております。県のホームページに募集案内が掲載される予定ですので右のQRコードからご確認ください



★経験者の感想★

大学3年生の夏に、県庁の健康推進課にて1週間インターンを行いました。広く事業に参加、同行させていただく中で、県で働く保健師が多職種と一緒に働く姿を見ることができました。実際に働く様子を見たり、話を聞くことで、自分がどんな保健師になりたいのか、どんなことに携わりたいのかを考えるヒントを得られたと思います。また、同年代のインターン生との出会いもあり、様々な話をして刺激を受けることができたのもよかったです。

保健師についてのQ&A

1. 県と市の保健師の仕事の違いはなんですか？

平均2～3年で勤務地の異動や業務の変更があるため、さまざまな地域の特性を見ることができ、県全体の健康を広域的に考えることができます。個別の支援だけでなく、普及啓発活動や市町村活動への支援など幅広い仕事ができ、やりがいにつながっています。



2. 異動先の希望は出せますか？



入庁時と採用後毎年度1回 異動希望を出すことができます。



3. 看護師を経験してから保健師になったほうがいいですか？

必ずしも看護師経験が必要ではなく、看護師経験がなくても県の保健師として働いている先輩が沢山います。働いていくうちに、プリセプターの先輩に教えて頂きながら保健師として必要な技術や知識を身に付けていきます。



4. 業務で悩むことはありますか？

電話対応、訪問時の対応などなれなくて不安なことはありますが、プリセプターの先輩に助言をいただきながら、日々業務に取り組んでいます。



5. パソコン操作が苦手でも大丈夫ですか？



私も入庁当時パソコン操作が苦手でしたが、パソコン研修を受講したり、実際の業務で記録や研修会資料を作成していく内に慣れました。

6. 県内の各保健所に分散して配属されると、同期保健師との関わりは少ないですか？

保健師同期とは県職保健師会やカンファレンスや研修の機会に顔を合わせるほか、電話でのやり取りも多くあります。



7. 一人暮らしはしていますか？

勤務箇所によっては一人暮らしをしている先輩もいます。住居手当も支給されます。



8. 休日出勤や、時間外勤務はありますか？



普及啓発イベントや、健康危機管理（災害、感染症など）の時には休日出勤や、時間外勤務はあります。ただ、振替休日の取得や時間外勤務手当が支給されます。

9. 採用試験のために準備しておくことはありますか？

日頃から社会情勢についてアンテナを立てておきましょう。
自分がどんな保健師になりたいか、自分の強みは何かを明確にしておきましょう。



茨城県の保健師についてもっと知りたい方はこちらをご覧ください。



茨城県保健師業務説明会
Youtubeにて動画公開中！

2023.6作成 茨城県保健師人材育成推進検討会ワーキング部会